

週間漁海況情報—第1号

平成26年1月6日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/>で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

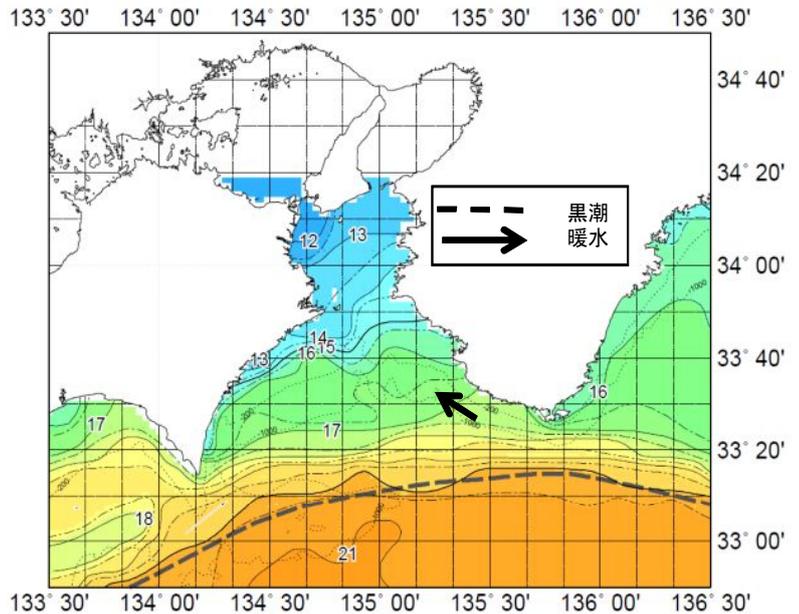
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.1.6）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。

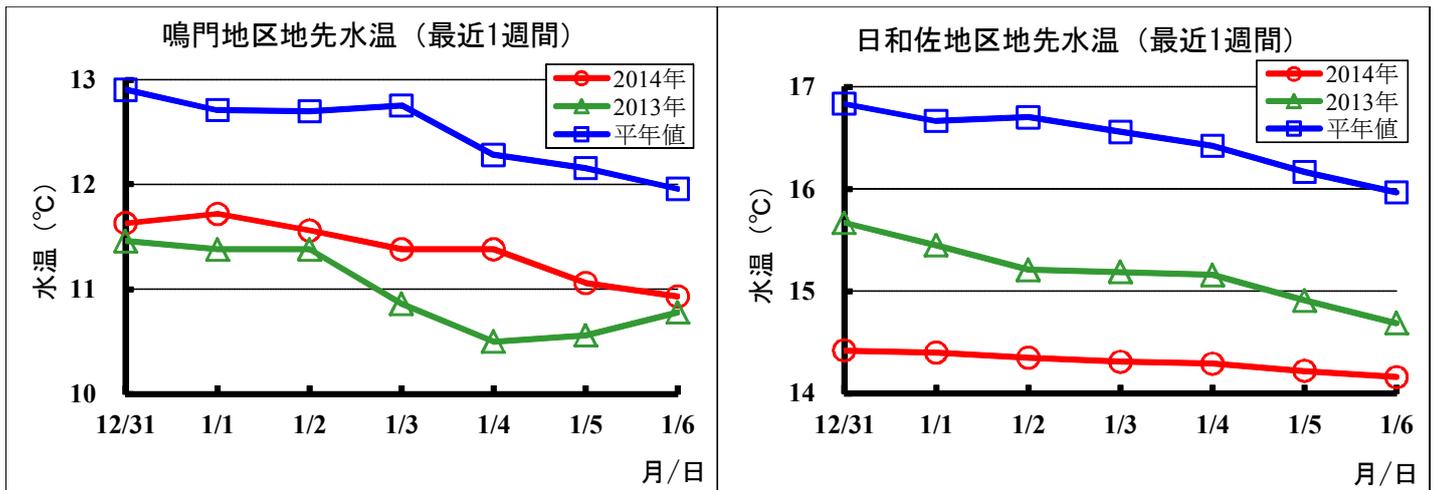
黒潮本流の表面水温は、20～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で11～12℃台、紀伊水道で11～14℃台、海部沿岸で12～16℃台である。潮岬沖では黒潮の接岸による和歌山県沿岸への暖水流入がみられる。



漁業調査船「とくしま」で12月16、17、24及び26日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、全層において「かなり低め」の15.5～16.2℃であった。

海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
12/16, 17, 24, 26	今年値	15.5	15.7	15.9	16.0	16.2	16.2	33.8	33.9	34.0	34.1	34.2	34.4
	平年偏差	-4.3	-4.2	-4.0	-3.9	-3.8	-2.6	-0.4	-0.4	-0.3	-0.3	-0.2	-0.2
	前年偏差	-3.8	-3.6	-3.4	-3.2	-3.0	-2.3	-0.5	-0.4	-0.3	-0.2	-0.1	-0.1



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」の10.9～11.7℃、日和佐地区は「低め」の14.2～14.4℃、牟岐地区は「かなり低め」の12.2～13.6℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、中主体にアマダイが0.3トン（1日1隻あたり10kg）、特大主体にサワラが0.2トン（同15kg）、大主体にキダイが0.7トン（同17kg）、カワハギが0.9トン（同47kg）、大主体にサバフグが0.9トン（同67kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、特大・小小主体にマアジが4.1トン（同343kg）、小小主体にマルアジが0.9トン（同73kg）、大主体にマサバが0.4トン（同36kg）、小主体にタチウオが0.8トン（同67kg）、中主体にイサキが1.0トン（同85kg）、小主体にカワハギが0.5トン（同41kg）、大主体にカワハギ類が0.2トン（同19kg）、中主体にアオリイカが0.4トン（同33kg）、中主体にスルメイカが1.2トン（同100kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、3～4kg主体のマダイが0.3トン（同2kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが21.8トン（同388kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2013年12月23日～2014年1月5日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	32	312	10	中主体
		サワラ	16	239	15	特大主体
		キダイ	44	747	17	大主体
		カワハギ	20	946	47	
		サバフグ	14	945	67	大主体
大型定置網	海部沿岸	マアジ	12	4,111	343	特大・小小主体
		マルアジ	12	877	73	小小主体
		マサバ	12	428	36	大主体
		タチウオ	12	810	67	小主体
		イサキ	12	1,015	85	中主体
		カワハギ	12	492	41	小主体
		カワハギ類	12	232	19	大主体
		アオリイカ	12	394	33	中主体
		スルメイカ	12	1,196	100	中主体
釣り		マダイ	110	261	2	3～4kg主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	56	21,750	388	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の12月24日～1月6日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にアカムツが0.4トン、大主体にキダイが0.9トン、大主体にサバフグが1.0トン、クロサバフグが0.2トン、カワハギが0.5トン、小型定置網で、キビナゴが0.2トン、アオリイカが0.8トン、大型定置網で、小小主体にマアジが1.4トン、小小主体にマルアジが1.3トン、小主体にゴマサバが2.9トン、中主体にヒラソウダが0.3トン、中主体にアオリイカが0.4トン、中主体にスルメイカが0.7トン、釣りで、メジロが2.3トン、マダイが0.4トン、大主体にアオリイカが0.5トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが8.4トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「低め」～「やや低め」の9～10℃台、日和佐地先で「低め」の13～14℃台で推移する見込み。